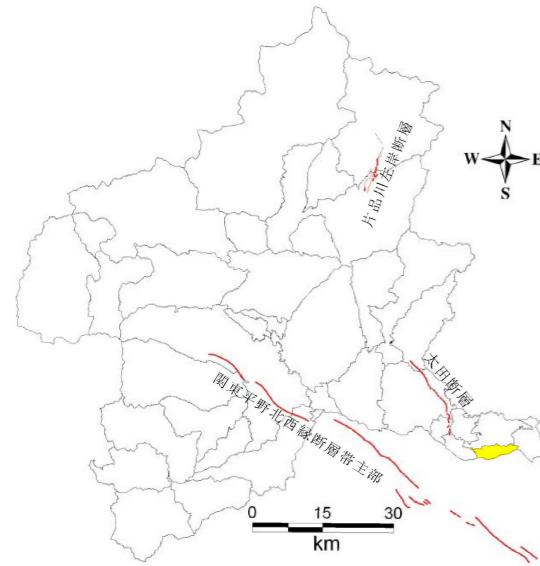


想定地震

群馬県地震被害想定調査では、群馬県に大きな被害を及ぼす可能性のあるものとして、3つの地震を想定しています。このうち明和町に最も大きい被害をもたらすと予想される「関東平野北西縁断層帯主部による地震（M8.1）」を想定しました。



出典:群馬県地震被害想定調査（平成24年6月）

震度階級

震度6弱



人の体感・行動 立っていることが困難になる。

震度5強



大半の人が、物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。

屋内の状況

固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。

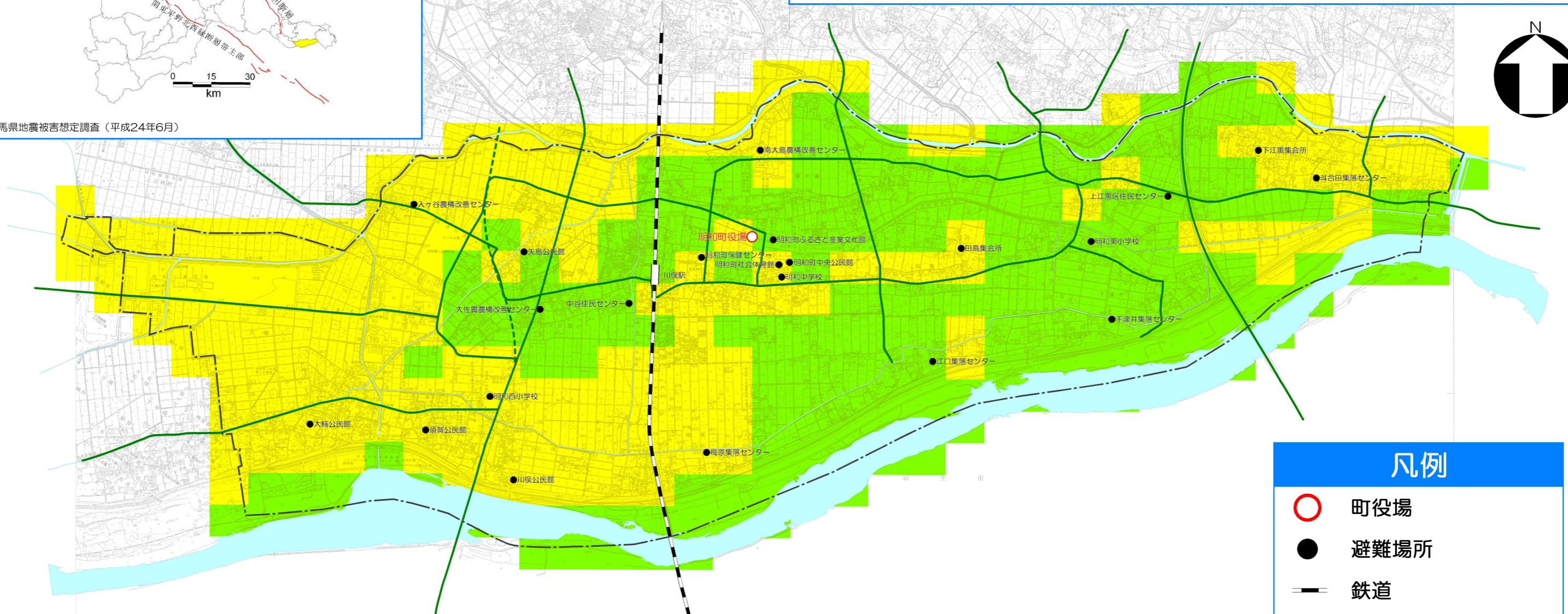
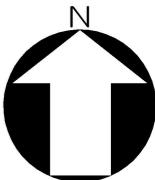
屋外の状況

壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。

棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。

窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。

出典:気象庁震度階級関連解説表



凡例

- 町役場
- 避難場所
- 鉄道
- 主要道路
- - - 主要道路（整備中）
平成29年度完成予定
- 市町村界

- 明和町地震防災Map - ゆれやすさマップ

※500m×500mメッシュ

このマップは、群馬県地震被害想定調査（平成24年6月）に基づき、想定される地震のゆれやすさ（震度分布）を示したもののです。